

パラグライディングアキュラシーFAI カテゴリー2 大会規定 (赤字は昨年からの変更箇所) 2007.01.31.

1. カテゴリー2 大会を主催する主催者およびエリアは、それ以前にアキュラシージャパンリーグ対象大会を行っていること。
2. 大会申請には、所定の申請用紙、競技規則、エリア地図(5 万分の一で予定されるパイロン、ゴールが記入されているもの)、日本語ならびに英文で書かれた大会要綱(大会のホームページアドレスならびにコンタクトアドレスを含む)を大会開催4 ヶ月前までにJHF 事務局へ、申請料を添えて提出する。また、英文の競技規則は大会開始1ヶ月前までにホームページ上にアップする。
3. 申請は、パラグライダー競技委員会の審査を経て、JHF より日本航空協会に申請される。
4. 日本航空協会の承認をもって開催することが出来る。
5. 主催者は大会終了後1 週間以内に英語でのリザルト(エクセルファイル)を添えてJHF に報告する。大会順位にJリーグ登録 NO ならびにスポーティングライセンス NO が明記されていること。また、海外の選手については、その国名を明記すること。
6. 大会はJHF 公認の大会であり、FAI にはJHF 事務局より大会申請ならびに大会結果報告が行われる。
7. 参加資格のミニマムはJHF-P 証とし、エリア・気象条件などを考慮し適切なものとする。また、有効なFAI スポーティングライセンスを所持していること。外国選手は、有効なFAI スポーティングライセンス、適切な技能証(PARA PRO 4 ないし5)、第三者賠償責任保険(1 億円以上)に加入していること。
8. ジャパンリーグ大会とする。
9. 国内ポイントはJリーグポイント規定に基づいて計算される。
10. CIVL 国際ランキングポイントWPRS (World Pilot Ranking Scheme) は、CIVL ホームページにて発表される。
11. 参加選手選抜方法:外国参加選手枠は総枠の25%以上とする。参加締切日に外国選手枠が余った場合には、残りをジャパンリーグ規定より選考する。
12. 競技ブリーフィングは、日本語ならびに英語で行わなければならない。
13. ~~外国参加選手がエントリー枠の20%を越える場合には、公式審判員をおこななければならない。~~
14. エントリー締め切りを海外選手に関しては、大会競技開始日前日から数えて15 日前の日にち以降としなければならない。締め切ったら直ちに、選考結果を選手に知らせなければならない。(国内選手に関しては、主催者決定)
15. その他のルールはFAI スポーティングコードに準拠すること。